

♪ようこそ！吉野熊野国立公園へ♪

11月に宇久井半島で見られるなかまたち！



「ツグミ科 ジョウビタキ♂」
冬鳥。全長 14cm。背中上の白い斑点が特徴的です。雄は目の周りが黒、雌は頭が淡褐色で見分けがつきます。



「ミサゴ科 ミサゴ」
留長。全長 57cm。獲物を見つけると急降下し、足を延ばして水中へ飛びこみ捕えます。



「キンカメムシ科 オオキンカメムシ」
南方系の大型カメムシで駒ヶ崎灯台付近で集団越冬しています。毎年集まる場所が決まっているそうです。



「タテハチョウ科 アサギマダラ」
前翅長 5-6cm の大型のチョウです。長距離を移動します。細かく羽ばたかずふわふわと優雅に飛びます。



「シジミチョウ科 ヤマトシジミ」
前翅長 9-16mm の小型のチョウです。翅の表面はやや光沢のある水色で、最もよく見られます。



「サルトリイバラ科 サルトリイバラ」
茎は緑色で硬く、刺が所々に生えます。関西圏以南では、葉を柏餅を包むのに用いる事もあります。



「キク科 アゼトウナ」
暖かい海岸の岩場に生える多年草。葉は肉厚で縁がギザギザしています。松尾展望広場でよく見られます。



☆「キク科 ノコンギク」☆
日本各地の低地から高原までの草原に広く見られる多年草で、「野菊」を代表する一つです。



☆「グミ科 アキグミ」☆
日当たりの良い河原や林道脇に生える落葉低木。果実は他のグミ科に比べて球形に近く直径 8mm ほどです。

☆印はビジターセンター周辺でも咲いていますので、車イスで見に行くこともできますよ♪

ようこそ♪ 宇久井ビジターセンターへ♪

この時期ならではの鳥や昆虫、花や木の実などがたくさん見られます。皆様のお越しを職員一同お待ちしております(^O^)/

※ごみは持ち帰りましょう！
※畑に無断で入らないようにしましょう！
※植物や生き物を大切にしましょう！

2018 年 11 月前半号
宇久井ビジターセンター



秋版

＜散策時間の目安＞

○ビクターセンター～地玉の浜コース (片道約25分)
 ① → ② → ④ → ⑤ 約700m

○ビクターセンター～駒ヶ崎灯台コース (片道約30分)
 ① → ② → ③ 約900m

○ビクターセンター周回コース (一周約40分)
 ① → ② → ④ → ⑥ → ① 約1200m

○ビクターセンター～千尋の浜コース (片道約20分)
 ① → ⑦ → ⑧ 約1200m

○ビクターセンター～外の取コース (片道約20分)
 ① → ⑦ → ⑨ 約1200m



至 R42

自然観察の森

赤灯台

地玉(じごく)の浜

駒ヶ崎灯台

フェリーターミナル方面
通行できません

千尋の浜

(上地の浜)

メジロ
キジバト
ヒヨドリ
ウグイス

外の取

松尾展望広場

大蛇島方面通行
できません。

灯台まであと4分

木のすき間から浜が見えます。

オオキンカメモシ

凡例

 駐車場

あずまや

室内环境

 展望地 水道

 お手洗い

 自動販賣機

发送

—— 半足

鉗狀咬

—— 明表記

林氏

